

2013年7月8日

エコマーク商品類型 No. 119 「パーソナルコンピュータ Version2.8」 認定基準の部分的な改定について

公益財団法人日本環境協会
エコマーク事務局

1. 改定の趣旨

エコマーク商品類型 No.119 「パーソナルコンピュータ Version2」の認定基準では、省エネルギー設計の基準として、ディスプレイについては「国際エネルギースタープログラム」を引用している。このたび、国際エネルギースタープログラムの基準が2013年6月に改定(Ver2.0基準の制定)をされたことから、整合を図ることにしたい。

2. 改定内容

別紙のとおり

赤字部分を変更

4-1.環境に関する基準と証明方法

(5) 製品は、添付4「パソコンの省エネルギー設計」に適合すること。ただし、シンククライアント、キーボードおよびマウスは、本項目を適用しない。

⋮ 【証明方法】

⋮ 申込者は添付4「パソコンの省エネルギー設計」へ必要事項を記入し、提出すること。
⋮

※ 変更部分は、添付4の中身になります。

3. 改定日：2013年8月1日

No.119 「パーソナルコンピュータ Version2.8」 基準改定(案) 改定箇所のみ抜粋 <赤字を変更>

添付 4-2 チェックリスト「パソコンの省エネルギー設計」(対応認定基準: 4-1.(5))

発行日: _____

- ・対象製品: CRT モニタ、LCD モニタ
- ・デスクトップ型パソコンで本体とモニタを同時に申込む場合は、1. と 2. 両方を記入して下さい。

発行者: 会社名 _____

2. CRT/LCD モニタ はこちらに記入して下さい。

(以下が「はい」であることが必要です。)

リストNo.	要求	項目への適合	添付書類
1	申込時点に適用される「国際エネルギースタートプログラム」におけるディスプレイ(モニタ)の基準である表2の基準を満たしていること。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	国際エネルギースタートロゴ使用製品届出書(ディスプレイ)の届出書等を添付して下さい。(添付 4-2A)

備考) 基準や測定方法については、国際エネルギースタートプログラム制度運用細則による

表2—ディスプレイに係るモード別消費電力の基準

	オンモード 消費電力 (W)	スリープモード 消費電力 (W)	オフモード 消費電力 (W)
対角線画面サイズ 30 インチ未満 画面解像度 1.1MP 以下	$\leq 6 \times MP + 0.05 \times A + 3$	≤ 2	≤ 1
対角線画面サイズ 30 インチ未満 画面解像度 1.1MP 超	$\leq 9 \times MP + 0.05 \times A + 3$		
対角線画面サイズ 30 インチ以上 60 インチ以下	$\leq 0.27 \times A + 8$		

- 備考) 1—「MP」はディスプレイ解像度(メガピクセル)を、「A」は可視画面面積(平方インチ)をそれぞれ表す。
 2—「オンモード」とは、ディスプレイが電源に接続され、すべての機械的(ハード)電源スイッチが入っており、主機能である画像の表示を実行している状態をいう。また、オンモード消費電力は、算定式の算定結果の小数点以下第2位を四捨五入したものとす。
 3—「スリープモード」とは、ディスプレイが電源に接続され、すべての機械的(ハード)電源スイッチが入っており、接続されている機器からの信号受信、又はスリープタイマーや占有センサーのような内部機能の誘因事象により低電力モードに入っている状態(接続されている機器からの信号受信又は内部機能の誘因事象により、当該モードから復帰可能であること)をいう。
 4—「オフモード」とは、ディスプレイが電源に接続され、電源スイッチによる起動を待機し、いかなる機能も提供していない状態(使用者が当該モードから復帰させるために機械的スイッチを操作しなければならない)をいう。
 5—消費電力の測定方法については、「国際エネルギースタートプログラムの制度運用細則—別表2—2」による。

様式第 1-2 (A 4 縦)

年 月 日

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (ディスプレイ)

国際エネルギースターロゴを使用する製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名： _____

担当者： 所属 _____

役職 _____

氏名 _____

T e l : _____

F a x : _____

e - m a i l : _____

2. 仕向地

該当する国又は地域に○を付けてください。その他を選択した場合は、国・地域名及び試験電圧・周波数を記入してください。

日本 ・ 北米 ・ 台湾 ・ 欧州 ・ 豪州 ・ ニュージーランド
 その他 (/ V、 Hz)

3. 製品名等

- ・ディスプレイ製品の種類について該当するものに○を付けてください。その他を選択した場合は、該当するディスプレイ製品の種類名を記入してください。

	コンピュータモニタ
	デジタルフォトフレーム
	サイネージディスプレイ
	その他 ()

- ・以下の基本情報を記入してください。

ブランド名			
型 式 (型番号又は型名)			
シリーズ名		適合モデル数	
発売時期 (年月)			

注) シリーズ登録方法：シリーズ (又は製品群) を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第 1-2 の 3. (2) 及び 5. (5) を参照して適切なシリーズ代表モデルを選択し、「型式」に記入してください。さらに「シリーズ名」を記入し、代表モデルを含めたシリーズ登録するモデルの総数を「適合モデル数」に記入の上、本届出書の 7. に、シリーズの全適合モデル名/型式 (記号*等による省略表記可) 等を記載してください。

垂直走査周波数（リフレッシュレート） （非 CRT ディスプレイのみ）	<input type="checkbox"/> 60Hz <input type="checkbox"/> その他（ Hz ）
輝度試験用映像信号	<input type="checkbox"/> IEC 62087 Ed.3.0 <input type="checkbox"/> VESA FPDM Ver.2.0
オンモード試験用画像	<input type="checkbox"/> IEC 62087 Ed.3.0 <input type="checkbox"/> VESA FPDM Ver.2.0

(1) 輝度報告要件

- 以下の輝度測定値を報告してください。なお出荷時輝度については、初期設定により自動明るさ調節機能が有効にされている製品の場合には記入不要です。

仕向地	出荷時輝度 L _{As-shipped} (cd/m ²)	最大測定輝度 L _{Max_Measured} (cd/m ²)
日本		
北米・台湾		
欧州・豪州・ニュージーランド		
その他（ ）		

(2) オンモード要件

- オンモード測定における被試験機器の有効力率を報告してください。

仕向地	力率
日本	
北米・台湾	
欧州・豪州・ニュージーランド	
その他（ ）	

- 初期設定において自動明るさ調節機能が無効にされている又は無い製品については、以下の輝度測定値を報告してください。

仕向地	画面輝度 L _{On} (cd/m ²)
日本	
北米・台湾	
欧州・豪州・ニュージーランド	
その他（ ）	

1) 最大オンモード消費電力基準値

- 最大オンモード消費電力基準値 (P_{ON_MAX})

最大オンモード消費電力基準値の算出に関連する以下の項目について報告してください。ただし解像度 r₁ 及び r₂ については、(最も近い整数に四捨五入された) 画素密度 D_p が 20,000 ピクセル毎平方インチを超える場合に報告してください。また最大オンモード消費電力基準値については、小数点以下第 1 位までの数値に四捨五入してください。

画素密度 D_P (ピクセル毎平方インチ)	
解像度 r_1 (メガピクセル)	
解像度 r_2 (メガピクセル)	
最大オンモード消費電力基準値 P_{ON_MAX} (W)	

・性能強化ディスプレイ許容値 ($P_{EP<27"}$, $P_{EP\geq 27"}$)

性能強化ディスプレイ (enhanced-performance display) の定義を満たす製品の場合には、対角線画面サイズに基づき、最大オンモード消費電力基準値に追加される以下のいずれかの許容値を報告してください。

性能強化ディスプレイ許容値 $P_{EP<27"}$ (W)	
性能強化ディスプレイ許容値 $P_{EP\geq 27"}$ (W)	

・自動明るさ調節機能許容値 (P_{ABC})

初期設定により自動明るさ調節機能が有効にされている製品の場合には、最大オンモード消費電力に追加される以下の許容値、及び許容値の判断に必要とされる以下の項目について報告してください。ただし、自動明るさ調節機能許容値 P_{ABC} については、 R_{ABC} が 20% 以上である場合に報告してください。

仕向地	周囲光 300 lux 時の消費電力 P_{300} (W)	周囲光 10 lux 時の消費電力 P_{10} (W)	オンモード消費電力低減率 R_{ABC} (%)	自動明るさ調節機能許容値 P_{ABC} (W)
日本				
北米・台湾				
欧州・豪州・ニュージーランド				
その他 ()				

2) 最大オンモード消費電力基準値と測定値

適用される基準値及び許容値を記入し、上記 2. で○を付けた仕向地に対するオンモード消費電力値を報告してください。なお「オンモード消費電力測定値」には端数処理をしていない数値を記入し、基準値以下であることを確認してください。「オンモード消費電力報告値」には、基準値と同じ有効桁数に四捨五入した数値を記入してください。

仕向地	最大オンモード消費電力基準値 P_{ON_MAX} (W)	性能強化ディスプレイ許容値 $P_{EP<27"}$, $P_{EP\geq 27"}$ (W)	自動明るさ調節機能許容値 P_{ABC} (W)	最大オンモード消費電力基準値 P_{ON_MAX} (W) 又は 合計最大オンモード消費電力基準値 (W)	オンモード消費電力 P_{ON} (W)	
					測定値	報告値
日本						
北米・台湾						
欧州・豪州・ニュージーランド	+		+	=		
その他 ()						

(3) スリープモード要件

- 複数のスリープモードを有する製品の場合には、下記(3) 1)～3)をスリープモード数に合わせて適宜複写し、すべてのスリープモードについて消費電力測定値の大きいものから順番に報告してください。なお、複数のスリープモードを自動的に移行する製品については、(3) 2)のスリープモード消費電力測定値の平均値を下記(3) 4)に報告してください。

1) 最大ブリッジ/ネットワーク接続時スリープモード消費電力基準値 (P_{SLEEP_AP})

- ブリッジ接続/ネットワーク能力許容値 (P_{DN})

別表第2-2に従って試験時に接続され有効にされていたブリッジ接続及び/又はネットワーク能力について、別表第1-2の2.(4)2)を参照して該当するものに個数1を記入し許容値を報告してください。

種類	既定許容値	個数	許容値
ブリッジ接続許容値 (W)			
USB 1.x	0.1		
USB 2.x	0.5		
USB 3.x	0.7		
ディスプレイポート (非映像接続)	0.7		
サンダーボルト	0.7		
ネットワーク能力許容値 (W)			
Wi-Fi	2.0		
ファストイーサネット	0.2		
ギガビットイーサネット	1.0		
ブリッジ接続/ネットワーク能力許容値の合計 P _{DN} (W)			

- 追加能力許容値 (P_{ADD})

以下の追加能力のうちスリープモード試験において有効状態であったものについて、別表第1-2の2.(4)2)を参照して該当するものに個数を記入し許容値を報告してください。

種類	既定許容値	個数	許容値
センサー許容値 (W)			
占有センサー	0.5		
メモリ許容値 (W)			
フラッシュメモリ/スマートカードリーダー	0.2		
カメラインターフェース	0.2		
ピクトブリッジ	0.2		
追加能力許容値の合計 P _{ADD} (W)			

2) 最大スリープモード消費電力基準値と測定値

適用される基準値及び許容値を記入し、上記2. で○を付けた仕向地に対するスリープモード消費電力値を報告してください。なお「スリープモード消費電力測定値」には端数処理をしていない数値を記入し、基準値以下であることを確認してください。また「スリープモード消費電力報告値」には基準値と同じ有効桁数に四捨五入した数値を記入してください。

仕向地	最大 スリープ モード 消費電力 基準値 P _{SLEEP_MAX} (W)	ブリッジ / ネット ワーク 許容値 P _{DN} (W)	追加 能力 許容値 P _{ADD} (W)	最大 スリープモード 消費電力基準値 P _{SLEEP_MAX} (W) 又は 最大ブリッジ/ ネットワーク時 スリープモード 消費電力基準値 P _{SLEEP_AP} (W)	スリープモード 消費電力 P _{SLEEP} (W)	
					測定値	報告値
日本	0.5	+	+	=		
北米・台湾						
欧州・豪州・ ニュージーランド						
その他 ()						

3) スリープモード消費電力の追加報告

ブリッジ接続及びネットワーク能力を有し、これらを有効にして試験した製品については、ブリッジ接続及びネットワーク能力を無効にして測定したスリープモード消費電力も報告してください。なお「スリープモード消費電力測定値」には端数処理をしていない数値を記入し、「スリープモード消費電力報告値」には基準値と同じ有効桁数に四捨五入した数値を記入してください。

仕向地	(参考) 最大スリープモード 消費電力基準値 P _{SLEEP_MAX} (W)	ブリッジ接続/ ネットワーク能力無効時の スリープモード消費電力 (W)	
		測定値	報告値
日本	0.5		
北米・台湾			
欧州・豪州・ニュージーランド			
その他 ()			

4) 平均スリープモード消費電力値の報告

複数のスリープモードを有し、これらスリープモードを自動的に移行する製品については、上記(3)2)におけるスリープモード消費電力測定値の平均値を小数点以下第1位に四捨五入し報告してください。

仕向地	平均スリープモード消費電力 (W)
	報告値
日本	
北米・台湾	
欧州・豪州・ニュージーランド	
その他 ()	

(4) オフモード要件

1) 最大オフモード消費電力基準値と測定値

上記2. で○を付けた仕向地に対するオフモード消費電力値を報告してください。なお「オフモード消費電力測定値」には端数処理をしていない数値を記入し、基準値以下であることを確認してください。「オフモード消費電力報告値」には、基準値と同じ有効桁数に四捨五入した数値を記入してください。

仕向地	最大オフモード消費電力基準値 P_{OFF_MAX} (W)	オフモード消費電力 P_{OFF} (W)	
		測定値	報告値
日本	0.5		
北米・台湾			
欧州・豪州・ニュージーランド			
その他 ()			

6. 測定機関（自社又は第三者機関名）()

7. その他

- 測定装置の仕様及びその精度等
- シリーズ登録する全モデル名等

シリーズ名	適合モデル数	適合モデル名 (型式)	備考

注：代表型式を含め、シリーズ登録により届出する全適合モデル名／型式について記入してください。なお、適合モデル名 (型式) の記載については、記号*等により省略して表記することができます。